

## 生命科学ショップ

### [1] 仮 説

生物に関する自然現象に注目し、多角的な視点での研究活動を行い、科学的な思考力が育成される。また、科学研究発表会での発表、科学教室でのボランティアを通し、プレゼンテーション能力を向上させ、自己発信力を身につけることができる。

### [2] 内容と日程(予定)

#### ① 内 容

県立科学館での科学ボランティア参加。学園祭での展示発表および屋外ブースの設置。小学校への出前授業。県立科学館での科学の祭典スタッフ参加。生徒の自然科学研究発表会参加。生物オリンピックへの参加。

#### ②日 程 (予 定)

5月 科学館ボランティア

6月 学園祭展示発表

7月 山城小学校への出前授業

8月 SSH全国発表会

10月 第11回高校化学グランドコンテスト

11月 県生徒自然科学研究発表大会

2月 甲府南高校 SSH 中間報告会

### [3] 昨年度の検証

#### ①成 果

- ・生物オリンピック一次予選突破(本選出場)
- ・第10回高校化学グランドコンテスト ポスター賞受賞(山梨県の高校で初めて)
- ・生徒の自然科学研究発表会において研究発表

#### ②課 題

研究活動が大幅に増えた。次年度以降への継続を試みたい。

#### ③評 価

研究活動に重点を置き、積極的に学校外での成果発表を行った。前年までは、山梨県内で行われる発表会へのみの参加であったが、昨年は大阪市立・府立大学が主催するコンテストに初めて参加した。コンテスト後の生徒の感想を聞くと、全国レベルの研究活動や、同世代の他県の高校生との交流が非常に大きな刺激になったようで、今後の活動が期待される。

